

JHL NEWS

No.18

2014年1月20日
 ●発行●
 日本ハンドボールリーグ機構
 会長 多田 博
 東京都渋谷区神南1-1-1
 電話 03-3481-2494

オムロンがプレーオフ切符を獲得！

～第38回 日本ハンドボールリーグ・第17週～

第38回日本ハンドボールリーグ・第17週は1月18日に広島などで女子3試合が行われ、首位のオムロンが飛騨高山ブラックブルズ岐阜に順当勝ちして勝点22とし、プレーオフ進出を決めた。そのほか2位の広島メイプルレッズも危なげなく勝利を飾り、3位の北國銀行は4位のソニーセミコンダクタの挑戦を退けた。

鹿児島のオムロン-飛騨高山は、いきなりオムロンのエース藤井がステップシュートと7mスローで2点をあげ、リーグ通算600得点を達成した。対する飛騨高山も金恩恵、陣野の得点で前半6分2-4と応戦したが、オムロンは7分から14分までに石立、澤田、永田、東濱が速攻などで7点を連取して一気にリードを広げた。このあと飛騨高山は松本のミドルシュート、カットインからの速攻で反撃したものの14-6とオムロンリードで前半終了。後半に入り、飛騨高山は積極的なディフェンスシフトを仕掛けて食い下がる場面もあったが、8分までに2点を返した後は約20分間無得点と沈黙、この間に藤井、松尾、川俣らで13連続得点したオムロンが快勝した。

続くソニー-北國は、この試合をものにして北國と勝点で並びたいソニーが藤井のカットインで先制、4分過ぎからは田中のステップ、高橋の速攻などで4連取して6-2と先行した。対する北國もケガの石野、海外移籍の上町を欠く中、河田の7mスロー2本と横嶋姉妹の活躍で16分7-7と振り出しに戻した。その後はソニー・石井がサイドから加点すれば、北國・八十島も負けじとサイドシュートで応戦、勝負所で相手のノーマークシュートを阻んだG K寺田の活躍もあり北國が13-11と2点リードで前半を終えた。後半に入り、8分過ぎからソニーが3連取して15-15と並んだ後は22分過ぎまで一進一退の展開。ソニーは負傷した田中が痛みをおして奮戦したものの、北國はポストシュートを阻んだG K寺田の好セーブで流れを切ると、河田の身体を張ったミドルシュートなどで貴重な追加点を奪い、21-19と競り勝った。

広島の広島-H C名古屋は、立ち上がりは互角の展開で攻撃では名古屋に分があったが、広島G K・田口の好セーブの前に思うように得点を伸ばすことができず、ディフェンスも4分までに3枚のイエローカードをもらい、今後の試合展開に不安を抱かせた。前半中盤から得点が止まった名古屋に対し、広島は高山らの速攻で20分10-7とこの試合初めて3点リードを奪い、そのまま優位をキープして15-11で前半終了。後半も広島が4分までに木村らの4連取で19-11とリード。たまたま名古屋もタイムアウトを取って挽回を図ったが、広島は大量リードを背に余裕あふれる戦いぶりで得点を重ね、32-19と大差をつけて快勝。この試合で広島・大前が通算500得点を達成した。

1月25、26日に愛知などで女子6試合が行われる次週は、オムロンに続いて広島、北國のプレーオフ進出がなるかに注目。4位のソニーも5位の三重を下せばプレーオフに大きく近づく。



⑫プレーオフ進出を決めたオムロン・相澤
 ⑬勝負所で好打を連発した北國銀行・河田

第18週の日程

1月25日(土)	岐阜	飛騨高山ビッグアリーナ(JR高山駅からバス(のらまいカー-西線)「ビッグアリーナ前」下車)	13:00~	(女)	三重バイオレットアイリス × ソニーセミコンダクタ
	愛知	ブラザー体育館(地下鉄名城線堀田駅徒歩10分)	15:00~	(女)	飛騨高山ブラックブルズ岐阜 × 広島メイプルレッズ
1月26日(日)	愛知	ブラザー体育館(地下鉄名城線堀田駅徒歩10分)	14:00~	(女)	H C 名古屋 × 北國銀行
			13:00~	(女)	ソニーセミコンダクタ × 広島メイプルレッズ
	三重	鈴鹿市立体育館(近鉄名古屋線白子駅徒歩10分)	15:15~	(女)	H C 名古屋 × オムロン
			14:00~	(女)	三重バイオレットアイリス × 北國銀行

◆ 1月18日(土) 女子
広島・東区スポーツセンター

広島メイプルレッズ	32 (15-11) 19	HC名古屋	0勝0分12敗
9勝0分2敗	17-8	0勝0分12敗	

2/2	5/9 増田	近藤 K <0/1>
2/7	高橋 池田	0/0
0/0	河田 伊藤	3/4
4/5	大前 福井	6/15
3/5	木村 高橋	3/7
1/1	5/10 宋海林	0/2
0/0	塩見 細田	2/7 2/3
0/0	山口 竹内	0/1
2/3	石口 藤上	2/4
K	林 上野	2/4
0/0	安齋 山	0/0
8/8	高山 瀧澤	K <0/1>
<1/3>	K 田口	0/0
0/0	加須屋 戸塚	K <0/1>
0/0	加藤 戸塚	0/2
		金塚 1/4

3/3 29/47 5(FPP)9 17/47 2/3

シュート阻止率	近藤 0/0 0.000
0.500 2/4 林	瀧澤 1/4 0.250
0.571 20/35 田口	戸塚 7/33 0.212

0.564 22/39 (GK) 8/37 0.216
審判(蟻川・瀬良) 観客 622人

◆ 1月18日(土) 女子
鹿児島・霧島市国分体育館

オムロン	31 (14-6) 9	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	2勝0分10敗
10勝2分1敗	17-3	2勝0分10敗	

<0/2>	K 藤間	菊池 K <0/5>
2/4	澤田	比嘉 0/0 0/1
1/1	前田	池之端 0/1
0/1	吉田	中村 0/3
0/6	稲葉	松本 6/17
4/4	7/9 藤井	船坂 0/0
4/6	石井	柴田 0/3
2/3	相澤	日下石 0/4
2/3	永田	金 0/3 2/2
<1/1>	K 山中	友野 0/1
1/1	勝連	陣野 1/3
4/4	川本	
0/0	松本	
1/3	東濱	
0/0	小塚	
2/2	松尾	

5/5 26/43 6(FPP)9 7/35 2/3

0.684 13/19 藤間	菊池 9/35 0.257
0.000 0/1 山中	

0.650 13/20 (GK) 9/35 0.257
審判(大熨・山本) 観客 415人

◆ 1月18日(土) 女子
鹿児島・霧島市国分体育館

北国銀行	21 (13-11) 19	ソニーセミコンダクタ	6勝1分5敗
8勝1分3敗	8-8	6勝1分5敗	

<1/2>	K 寺田	藤田 K <0/1>
0/0	若泉	山野 0/0
2/5	鯨場	山田 0/0
3/8	塩田	高橋 1/6
0/0	石野	中川 7/9
0/6	田邊	儀間 1/6
0/0	永田	古川 0/0
1/1	横嶋	石井 0/0
0/1	翁長	富田 0/0
3/4	横嶋彩	飛田 K <0/2>
3/3	4/10 河本	石井 3/8
	K 橋本	鎌倉 0/0
5/8	八十島	錦織 1/3
0/0	小松	藤井 5/8 1/2
		カルリン 0/0

3/3 18/43 4(FPP)10 18/40 1/2

0.500 18/36 寺田	藤田 0/0 0.000
0.000 0/0 橋本	飛田 19/37 0.514

0.500 18/36 (GK) 19/37 0.514
審判(永春・安田) 観客 718人



広島メイプルレッズ・高橋

第5回チャレンジ・ディビジョン

第5回チャレンジ・ディビジョンは1月18日にAブロック1試合が行われ、FSTが3勝目をマークした。これでAブロックは全日程が終了、①大同大学②トヨタ自動車③FST④東北福祉大学⑤HC春日井⑥同朋クラブの順となった。Bブロックも2月1日に最終日を迎え、2月22、23日に愛知・トヨタスポーツセンターで決勝トーナメントと順位決定戦が行われる。

<Aブロック>
1月18日宮城・フラップ大郷21
F S T 29 (16-9) 28 東北福祉大学
13-19

選手登録情報

<三重バイオレットアイリス>
No.9 加藤 夕貴 1991.09.28 163cm 57kg
右 御幸山中→名経大市邨高→早稲田大
※1月25日から出場可能

女子個人ランキング 第17週終了現在

得点王	9 原 希美 (バイオレットアイリス) 60点/160射0.375
1 藤井 紫緒 (オムロン) 94点(12試合)	10 福井 美樹 (HC名古屋) 49点/133射0.368
2 藤井保奈美 (ソニーセミコンダクタ) 80点(12試合)	
2 宋 海林 (メイプルレッズ) 80点(11試合)	7mスロー得点
4 原 希美 (バイオレットアイリス) 77点(12試合)	1 河田 知美 (北国銀行) 29点(12試合)
5 河田 知美 (北国銀行) 66点(12試合)	2 藤井保奈美 (ソニーセミコンダクタ) 26点(12試合)
6 高山 智恵 (メイプルレッズ) 62点(11試合)	3 藤井 紫緒 (オムロン) 23点(12試合)
7 増田 寛那 (メイプルレッズ) 59点(11試合)	4 原 希美 (バイオレットアイリス) 17点(12試合)
8 田中美音子 (ソニーセミコンダクタ) 55点(12試合)	5 増田 寛那 (メイプルレッズ) 13点(11試合)
9 福井 美樹 (HC名古屋) 52点(12試合)	5 金 恩恵 (飛騨高山ブラックブルズ) 13点(12試合)
10 高橋 恵 (ソニーセミコンダクタ) 44点(12試合)	7 宋 海林 (メイプルレッズ) 11点(11試合)
10 横嶋 彩 (北国銀行) 44点(12試合)	8 池原 綾香 (バイオレットアイリス) 7点(12試合)
10 金 恩恵 (飛騨高山ブラックブルズ) 44点(12試合)	8 細田 英子 (HC名古屋) 7点(12試合)
	8 吉田 起子 (オムロン) 7点(13試合)
	8 柴田 理紗 (飛騨高山ブラックブルズ) 7点(11試合)
フィールド得点	
1 藤井 紫緒 (オムロン) 71点(12試合)	シュート阻止率
2 宋 海林 (メイプルレッズ) 69点(11試合)	(フィールドシュートを受けた数が、6位以内のGKが対象)
3 高山 智恵 (メイプルレッズ) 62点(11試合)	1 藤間かおり (オムロン) 182本/374射0.487
4 原 希美 (バイオレットアイリス) 60点(12試合)	2 寺田三友紀 (北国銀行) 162本/368射0.440
5 田中美音子 (ソニーセミコンダクタ) 55点(12試合)	3 飛田季美子 (ソニーセミコンダクタ) 149本/351射0.425
6 藤井保奈美 (ソニーセミコンダクタ) 54点(12試合)	4 田口 舞 (メイプルレッズ) 120本/286射0.420
7 福井 美樹 (HC名古屋) 49点(12試合)	5 毛利 久美 (バイオレットアイリス) 134本/329射0.407
8 増田 寛那 (メイプルレッズ) 46点(11試合)	6 戸塚 絢子 (HC名古屋) 129本/400射0.323
9 高橋 恵 (ソニーセミコンダクタ) 44点(12試合)	7 菊池 麻美 (飛騨高山ブラックブルズ) 103本/398射0.259
10 横嶋かおる (北国銀行) 42点(12試合)	
	7mスロー阻止率
	(7mスローを受けた数が、チームの試合数以上のGKが対象)
	1 山中絵里奈 (オムロン) 4本/14射0.286
	2 藤間かおり (オムロン) 9本/39射0.231
	2 戸塚 絢子 (HC名古屋) 3本/13射0.231
	4 毛利 久美 (バイオレットアイリス) 5本/23射0.217
	5 瀧澤 瞳子 (HC名古屋) 3本/14射0.214
	6 寺田三友紀 (北国銀行) 3本/16射0.188
	7 菊池 麻美 (飛騨高山ブラックブルズ) 7本/38射0.184
	※男子ランキングは第16号で既報
シュート率	
(フィールド得点ベスト10を対象)	
1 横嶋かおる (北国銀行) 42点/54射0.778	
2 高山 智恵 (メイプルレッズ) 62点/82射0.756	
3 高橋 恵 (ソニーセミコンダクタ) 44点/67射0.657	
4 田中美音子 (ソニーセミコンダクタ) 55点/90射0.611	
5 藤井 紫緒 (オムロン) 71点/127射0.559	
6 藤井保奈美 (ソニーセミコンダクタ) 54点/99射0.545	
7 宋 海林 (メイプルレッズ) 69点/136射0.507	
8 増田 寛那 (メイプルレッズ) 46点/101射0.455	

第 38 回 日 本 ハ ン ド ボ ー ル リ ー グ 成 績 表

第17週第1日終了 1月18日

順位	男子	トヨタ車体		大崎電気		大同特殊鋼		湧永製薬		琉球コラソン		トヨタ紡織九州		豊田合成		トヨタ自動車東日本		北陸電力		試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2								
1	トヨタ車体	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	12	10	1	1	21	335	284	51
2	大崎電気	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	10	0	2	20	370	301	69
3	大同特殊鋼	●	●	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	12	9	1	2	19	330	274	56
4	湧永製薬	○	●	●	●	●	○	○	○	○	●	●	○	○	○	△	○	○	○	13	7	1	5	15	333	322	11
5	琉球コラソン	●	●	●	○	●	△	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	5	1	6	11	276	290	-14
6	トヨタ紡織九州	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	4	0	7	8	321	322	-1
7	豊田合成	△	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	3	1	8	7	307	341	-34
8	トヨタ自動車東日本	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	2	1	8	5	291	327	-36
9	北陸電力	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	0	0	11	0	224	326	-102

順位	女子	オムロン		広島メイプルレッズ'		北国銀行		ソニーセミコンダクタ		三重バイオレットアイリス		飛騨高山ブラックブルズ岐阜		HC名古屋		試合数	勝数	引分数	敗数	勝点	総得点	総失点	差
		1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2								
1	オムロン	○	○	○	○	△	○	○	△	○	○	○	○	○	○	13	10	2	1	22	335	239	96
2	広島メイプルレッズ'	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	9	0	2	18	309	237	72
3	北国銀行	△	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	8	1	3	17	318	249	69
4	ソニーセミコンダクタ	●	△	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	6	1	5	13	294	229	65
5	三重バイオレットアイリス	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	5	0	7	10	258	281	-23
6	飛騨高山ブラックブルズ岐阜	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	2	0	10	4	203	326	-123
7	H C 名古屋	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	0	0	12	0	170	326	-156

※この星取り表は、シーズン途中は試合数に関係なく、仮の順位で並び替えてあります。

同勝点の場合は、1. 対戦間勝点 2. 対戦間得失点差 3. 総得失点差 4. 総得点 の多い順で順位付けています。